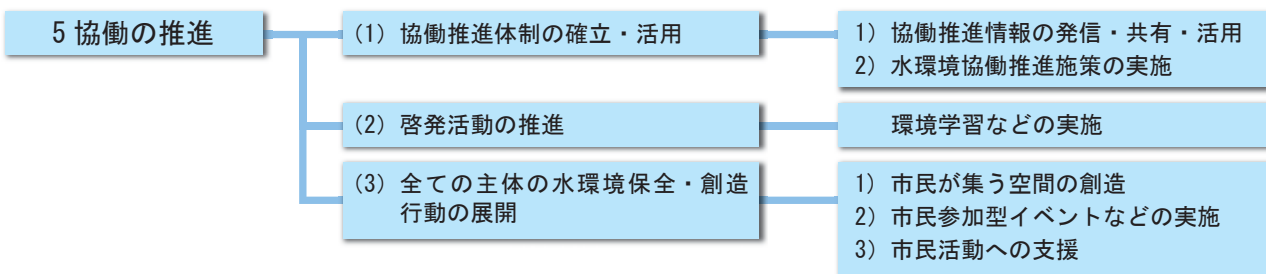


## 5 協働の推進

市民・事業者・行政が連携し、「快適な水辺空間の保全と創造」「水質の保全」「健全な水循環の構築」「水文化の継承」の各計画目標の達成に向けて、各々の能力、労力、そして資源などを提供し合い、対等な立場で協力できる協働を推進するため、次に示す施策体系のとおり、協働推進体制の確立、啓発活動の推進、全ての主体の水環境保全・創造行動の展開及び水環境をとおした広域連携・国際協力に関わる施策に取り組みます。

(なお、協働の施策には、市民・NPOなどが主体となって実施しているものを含まれます。)

### [施策体系]



### [指標と目標]

- 「(仮称)水環境協働推進会議」を通じて、新たな協働事業を実施する行政区数を全24区にします。

### (1) 協働推進体制の確立・活用

次のとおり、協働推進体制の確立・活用の取組を進めます。

#### 1) 協働推進情報の発信・共有・活用

##### ●「(仮称)水環境協働推進会議」の設置

区役所と水環境関連部局で構成する「(仮称)水環境協働推進会議」を新たに設置します。

この会議では、区役所で既に市民などと実施している協働事業のノウハウ・経験などを会議の構成メンバーと情報交換を行い、情報を共有します。このことにより、地域に応じた協働事業の全市的な展開を促進し、各地域の水環境保全・創造活動の活性化を図ります。

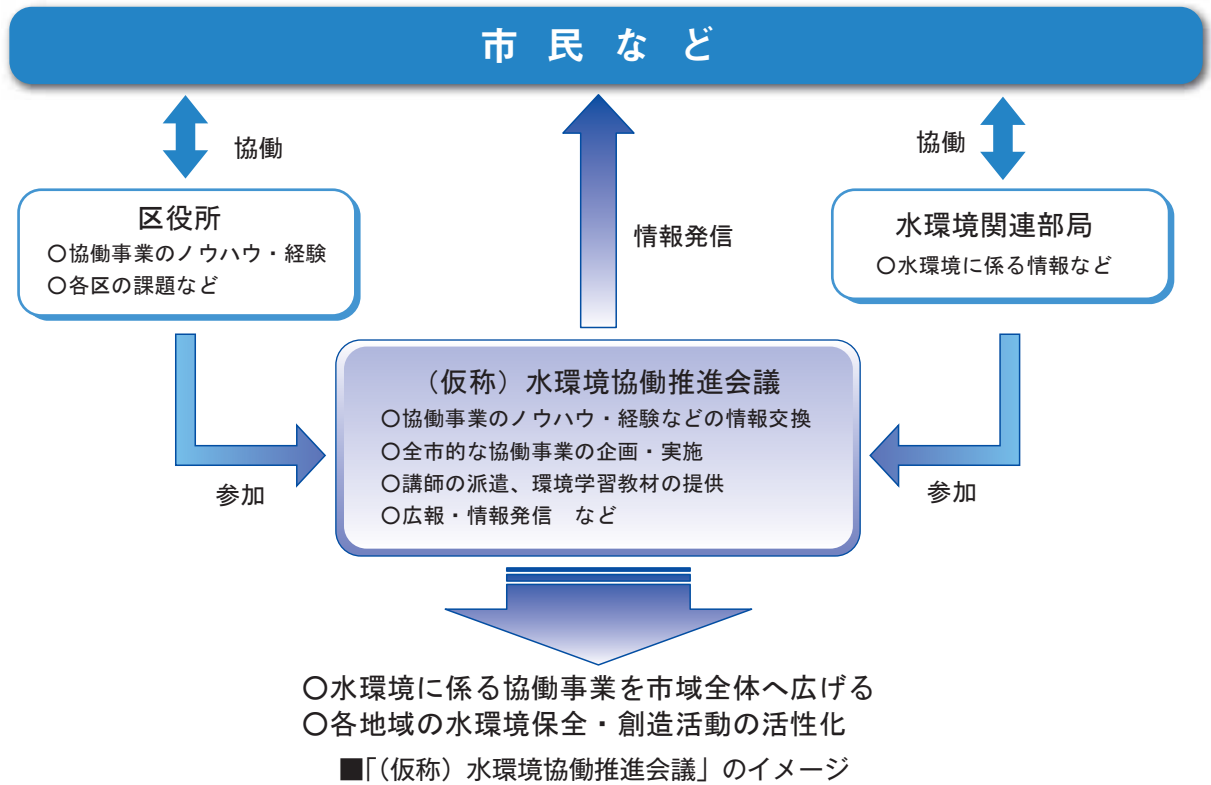
また、水環境関連部局が保有している情報（環境学習の実績、魚類調査結果など）の提供や、講師の派遣・環境学習教材の提供などの支援を行い、より充実した事業を展開します。

さらに、水辺で親しむイベントなどについて、インターネットなどで情報発信し、市民などが参加する機運を高めます。

この会議では新しく、「楽しい水辺教室」や「外来魚釣り大会」などの水環境協働推進施策を企画立案し、会議の構成メンバーで連携して取組みます。

また、これらの活動に参加する市民に「なにわエコポイント事業\*」を活用して、ポイントを付与することにより、市民の水環境に係る協働事業への参加を促進します。

\*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。



## 2) 水環境協働推進施策の実施

### ●楽しい水辺教室の開催

水環境に詳しい講師を環境関連施設やNPOなどから招き、淀川や大和川、矢倉海岸を自然学習の場とする市民参加型の水辺の教室を春と秋に開催します。網を用いた生きものすくいや講師による解説、また簡単な水質測定などを行います。



■楽しい水辺教室のイメージ

出典：大阪市健康福祉局  
ホームページ

### ●協働施策PRパンフレットの作成

各区役所・関係部局で実施している「協働」に関する取組内容の情報を収集することにより、市民へ紹介するパンフレットを作成し、市民やNPOとの協働事例を市民へ情報発信します。

### ●市内水辺マップの作成

水辺に係る歴史・文化資産や、河川や臨海部の親しみの持てる水辺を巡る、区役所による市民参加型水辺ウォーキングイベントを開催し、ぜひ訪れてほしい、また、印象に残る場所を選定後、「水辺マップ」を作成し、市民へ配布します。



■市内水辺マップイメージ

出典：なにわ緑景 大阪市南部  
(大阪市立環境科学研究所資料)

[再掲:快適]

### ●外来魚釣り大会の開催

## (2) 啓発活動の推進

次のとおり、啓発活動を推進します。

### 環境学習などの実施

#### ①体験型ツアー

##### ●水の流れツアーの開催

市内在住・在学・在勤の小学生以上を対象に、水陸両用バスによる大川周遊、浄水場・水道記念館や下水処理場・下水道科学館の見学を行い、身近にある水が家庭に届き、再び自然に還るまでの水の流れを体験するツアーを実施しています。

##### ●水のあれこれ?!親子で学ぶ体験バスツアーの開催

市内在住・在学・在勤の小学4～6年生とその保護者を対象に、大阪市の水道水源である琵琶湖とその源流を訪れ、水源地の森林の見学や船で琵琶湖を巡りながら湖上で水質試験などを行う体験ツアーを実施しています。

#### ②出前講座など

##### ●出前講座（下水道の役割としくみ）の開催

小学生などを対象に、スライドや実験などを交えながら、水循環における下水道のしくみ、効果及び役割を紹介しています。

##### ●出前講座（水道事業の紹介）の開催

地域の女性会などに対して、水道事業の紹介や水にまつわるお話、水道水とミネラルウォーターとの飲み比べなど、水道水の品質を実感し、納得していただくことを目的とした講座を実施しています。

##### ●水道教室の開催

小学校や地域女性協議会などを対象に、水道水ができる実験を体験してもらい、大阪市の水道水が作られる過程を学んでもらう水道教室を実施しています。

[再掲:文化]

##### ●出前講座（河川愛護）の開催

##### ●「淀川学」淀川環境教育講座の開催

#### ③ビオトープ

##### ●公園ビオトープの活用

浪速区の高岸公園や東淀川区の日之出公園及び西区の阿波座南公園のビオトープ\*において、地元の市民団体や学校と協働し、様々な生物の生息状況を観察しています。

#### ④下水処理場

##### ●下水処理場の一般公開

場内に四季折々の花を植栽し、開花時期に合わせて下水処理場を一般公開しています。花木を楽しんでもらうとともに、施設見学やパネル展示などを行っています。



■出前講座（水道事業の紹介）

出典：大阪市水道局資料



■水道教室での実験風景

出典：大阪市水道局資料

\*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。

⑤市立環境学習センター・大阪南港野鳥園の活用

●市立環境学習センター（生き生き地球館）の利用

展示設備による啓発をはじめ、各種環境講座の開催、環境学習に関する相談・指導・支援などを行う拠点施設です。誰もが気軽に楽しみながら、環境問題を学ぶことができるように工夫されています。



■環境学習センター



■雨水利用システムによる人工滝

出典：大阪市環境局資料

<自然体験観察園>

生き生き地球館に隣接する自然体験観察園は、自然環境の大切さや生態系が学習できるフィールドであり、四季を通じて農事体験や自然観察会が実施されています。

観察園には、田園、体験広場、雑木林、野草・草地広場、有用植物の庭の5つのエリアがあり、隣接する鶴見緑地とあわせて、いろいろな緑や生きものたちと出会い触れ合うことができます。園内を流れる水路は心地よい音を聞かせてくれ、水辺や雑木林などでは、様々な昆虫たちや野鳥たちに出会うことができます。

出典：大阪市環境局資料



■田園



■体験広場

●大阪南港野鳥園の利用

南港埋立地の一角に整備された人工の湿地で、野鳥の観察を通じ、自然に親しむ場として利用されています。市民・NPO・行政などが協働して、湿地の生物生息調査や環境保全活動などを行い、また、湿地の環境教育として、観察指導や観察会、環境教育プログラムを市民、地元学校などの各種団体を対象に実施しています。



■展望塔

出典：大阪市南港野鳥園ホームページ

⑥(仮称) おおさか環境科の創設

●(仮称) おおさか環境科の創設

大阪独自の「(仮称) おおさか環境科」の授業を小中一貫で実施し、NPOや企業とも連携し、ごみ減量、生物多様性、地球温暖化\*、都市環境保全などの実践的・根幹的な環境教育を進めます。

\*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。



## ⑦展示・体験施設

[再掲:文化]

- 太閤(背割)下水の見学施設
- 水道記念館の利用
- 下水道科学館の利用
- なにわの海の時空館の利用
- 市立自然史博物館の利用

## (3) 全ての主体の水環境保全・創造行動の展開

次のとおり、全ての主体の水環境保全・創造行動を展開します。

## 1) 市民が集う空間の創造

## ①水と光のまちづくりに関する事業

[再掲:文化]

- OSAKA光のルネサンスの実施
- 橋梁などのライトアップ事業の実施
- 舟運まつりの開催
- 橋洗いブラッシュアップ大作戦の実施
- 水辺のにぎわい魅力創出事業の実施

## ②海の御堂筋構想

[再掲:文化]

- 「魅力あるリバーフロント形成に向けた基本方針」の策定
- 水辺の緑による中之島の景観向上事業（護岸緑化）の実施
- 川と海をつなぐ舟運にぎわいまちづくり事業の実施
- 水と歴史の都 大阪ウオークの実施

## 2) 市民参加型イベントなどの実施

## ①エコアートフェスタ

## ●エコアートフェスタ大阪の開催

エコアートフェスタ大阪実行委員会が中心となり、海のごみや使用済みペットボトルなどを使ってアートへと転換させたオブジェを製作し、会場にライトアップ展示する「ごみアート甲子園」、大阪港を周遊船で観察するとともに身近な環境問題について学ぶ「エコツアー」そして「稚魚の放流」などを企画、実施しています。



■ごみアート甲子園での展示



■エコツアー



■稚魚の放流

出典：エコアートフェスタ大阪2010（エコアートフェスタ大阪実行委員会）

## ②体験学習

## ●淀川流域交流創造事業の実施

淀川フォーラム実行委員会が中心となり、身近な淀川を題材にして、干潟\*に生息する生物の観察やヨシ刈りなどの体験学習や清掃活動などを実施し、淀川の魅力を情報発信しています。

## ③クリーンアップ

## ●淀川ワンド環境保全活動（淀川クリーンキャンペーン）の実施

大阪工業大学と市民、地域で環境保全活動をしている団体などが連携し、淀川及びワンド周辺のごみ拾いなどの清掃活動を実施しています。

## ●大阪湾クリーン作戦の実施

国・地方公共団体のほか、環境や漁業に関する機関や団体が連携し、河川、海岸、海域における清掃活動などを実施し、投棄ごみの削減に向けた環境広報活動を実施しています。

## ●大和川・石川クリーン作戦の実施

国・流域自治体や付近住民が連携し、府内最大規模の河川一斉清掃を実施しています。



■淀川クリーンキャンペーン

出典：大阪市旭区役所資料

これらの活動以外にも、次のような水環境の保全に向けた様々なクリーンアップ活動が各地で実施されています。

## ●大川かたづけ隊の実施

## ●大和川右岸河川敷（山之内地区内）草刈及び清掃事業の実施

## ●つるみクリーン井路作戦の実施

## ●リフレッシュ瀬戸内・クリーンアップキャンペーン活動の実施 など

## ④公園池の水質改善

## ●万代池を対象とした市民協働による公園池水質改善及び生物多様性都市空間創造を目指した調査研究の実施

行政とすみよし環境区民会議が連携し、万代池周辺の市民を対象にアンケート調査を行い、公園の利用実態や環境改善に対する意識を把握しています。また、市民との生物観察会などを通じた生物多様性を高めるための調査・研究や公園池の水質浄化対策の調査・研究を行っています。

## ⑤地域活動の推進

## ●すみよし環境区民会議の開催

住吉区内を中心に様々な環境活動の取組を行っている個人やグループの人々が一緒になって、環境問題についての勉強や情報交換、実践的な取組を行う会議を開催しています。区内の自然環境保全や地球環境保全に取り組むグループや個人に情報交換の場を提供し、活動支援を行っています。

\*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。

### ●好っきやねん大和川大阪4区サミットの開催

大和川流域の平野区、東住吉区、住吉区及び住之江区では、グループや個人が集い、活動の情報発信の強化や仲間づくりといったネットワーク化をめざして意見交換・交流を行いながら、大和川の清掃活動や河川環境保全活動を行っています。



■大和川水辺の楽校まつり

出典：大阪市住吉区役所  
ホームページ

### 好っきやねん大和川4区サミットの活動事例

#### ◇ひらのエコフェスタ

大和川に詳しい講師や大和川の自然保護団体の方とともに散策し、河川に生息する生物の採取、観察を行い自然に親しんでもらうイベントを企画、実施しています。

### ●市民が取り組む平野川環境景観保全活動を通じたまちづくり活動の実施

平野川流域の住民が連携して、平野川協議会を立ち上げ、様々な環境保全活動に取り組んでいます。

[再掲:文化]

### ●城北川アメニティゾーン化計画（愛称：I♡城北川プロジェクト）の実施

#### ⑥コミュニティ・ツーリズム

[再掲:文化]

### ●大阪コミュニティ・ツーリズム推進事業の実施

#### ⑦ウォーキングイベント

[再掲:文化]

### ●にぎわい創出事業「中央区周遊」の実施

#### ⑧打ち水

[再掲:文化]

### ●打ち水イベントの実施（打ち水実施支援事業）

### 3) 市民活動への支援

#### ●河川愛護団体交付金による活動支援

大阪市の管理河川において、河川敷内の遊歩道や広場、そして植樹帯の清掃・除草作業など、河川愛護活動を実践している団体に対して交付金を交付し、市民活動を支援しています。現在、住吉川、細江川及び十三間川において、活動している団体への支援を行っています。